

家族で 子育て Q&A ⑧



Q 小学生の娘が友達同士で家を行き来して遊んでいます。迷惑にならないよう気をつけることは？

A 大人がいないときは家には上がらないようにし、緊急時に連絡が取れるようにしておけばいいでしょう。

社会勉強になる

よその家に行くと、自分の家との違いに気づきます。自分の家族とは違う世代の人とも接し、友達のおじいさんが優しくしてくれた、赤ちゃんが可愛かったなど経験します。また「こんにちは」「おじゃまします」とか、「ありがとうございました」など挨拶も必要になりますね。

決まり事も家庭によつて違うでしょう。「ゲームは1時間まで」としている家では、時間がくると「外で遊んできなさい」と言われます。それに、よその親の言うことなら聞きますよね。

子供たちがわが家に遊びに来て迷惑に感じることは、遠慮しないで伝えて構いません。入ってほしくない部屋に入ったり、勝手に冷蔵庫を開けたりする子供もいます。わが子同様に教えましょう。

話し合っておくといいでしょう。子供のゲームソフトを、遊びに来ていた子が「ちよつとだけなら」と、持ち帰っていたことがあります。トラブルを防ぐだけでなく、家の中の事故など万一のことも考えて、大人がいないときは家には上がらないと決めておくほうがいいでしょう。

親同士のつながり

よその家に行くことで子供たちは社会性を身に付ける体験をし、親たちは互いの子育てを知り、いい機会になりますね。

「挨拶する」「おやつは出さない」「持参したおやつはみんなで食べる」「遊べる時間は何時まで」など、家庭の方針は親子で

子供同士が仲良しだと親同士も親しくしないといけないかと聞かれますが、無理にお付き合いすることもないでしょう。話せる間柄だと、わが子の他所での意外な面を知ることがあります。最低限、緊急時の連絡は取れるようにしておきましょう。